【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和5年3月6日(2023.3.6)

【国際公開番号】WO2021/246296
【出願番号】特願2022-528787(P2022-528787)
【国際特許分類】
H04W 92/18(2009.01)
H04W 72/566(2023.01)
H04W 28/04(2009.01)
H04W 4/40(2018.01)
【FI】
H04W 92/18
H04W 72/10
H04W 28/04 １１０
H04W 4/40

【手続補正書】
【提出日】令和5年1月24日(2023.1.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
１つのスロットにおいて、サイドリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報（ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報）のためのリソースとＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のためのリソースを持った場合、優先順位に従って、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報又はＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のいずれか一方を送信することを決定する制御部と、
前記１つのスロットにおいて、１つの上り制御チャネルを用いて、前記送信することを決定された情報を基地局に送信する送信部と、を有し、
前記制御部は、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報を送信することを決定した場合、
前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報の多重化、又は前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報のうちいずれか１つの選択を実行し、
前記送信部は、前記送信することを決定された情報として、前記多重化又は前記選択された情報を送信する、端末。
【請求項２】
前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報は、下りリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ（ＤＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ）及びチャネル状態情報（ＣＳＩ）の少なくとも１つである、請求項１記載の端末。
【請求項３】
１つのスロットにおいて、サイドリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報(ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報)のためのリソースとＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のためのリソースを持った場合、優先順位に従って、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報又はＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のいずれか一方を送信することを決定する第１の工程と、
前記第１の工程において、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報を送信することを決定した場合、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報の多重化、又は前

記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報のうちいずれか１つの選択を実行する第２の工程と、
前記１つのスロットにおいて、１つの上り制御チャネルを用いて、前記多重化又は前記選択された情報を送信する第３の工程を有する端末の通信方法。
【請求項４】
端末と基地局から構成される通信システムであって、
前記端末は、
１つのスロットにおいて、サイドリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報(ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報)のためのリソースとＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のためのリソースを持った場合、優先順位に従って、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報又はＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のいずれか一方を送信することを決定する制御部と、
前記１つのスロットにおいて、１つの上り制御チャネルを用いて、前記送信することを決定された情報を基地局に送信する送信部と、を有し、
前記制御部は、ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報を送信することを決定した場合、
前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報の多重化、又は前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報のうちいずれか１つの選択を実行し、
前記送信部は、前記送信することを決定された情報として、前記多重化又は前記選択された情報を送信し、
前記基地局は、
前記１つの上り制御チャネルにおいて、前記送信することを決定された情報を受信する受信部と、
を有する通信システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
開示の技術によれば、１つのスロットにおいて、サイドリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報（ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報）のためのリソースとＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のためのリソースを持った場合、優先順位に従って、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報又はＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のいずれか一方を送信することを決定する制御部と、前記１つのスロットにおいて、１つの上り制御チャネルを用いて、前記送信することを決定された情報を基地局へ送信する送信部と、を有し、前記制御部は、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報を送信することを決定した場合、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報の多重化、又は前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報のうちいずれか１つの選択を実行し、前記送信部は、前記決定された情報として、前記多重化又は選択された情報を送信する、端末が提供される。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１９９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１９９】
以上、本開示について詳細に説明したが、当業者にとっては、本開示が本開示中に説明した実施形態に限定されるものではないということは明らかである。本開示は、請求の範囲の記載により定まる本開示の趣旨及び範囲を逸脱することなく修正及び変更態様として実施することができる。したがって、本開示の記載は、例示説明を目的とするものであり、本開示に対して何ら制限的な意味を有するものではない。

（第１項）
１つのスロットにおいて、サイドリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報（ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報）のためのリソースとＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のためのリソースを持った場合、優先順位に従って、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報又はＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のいずれか一方を送信することを決定する制御部と、
前記１つのスロットにおいて、１つの上り制御チャネルを用いて、前記決定された情報を基地局へ送信する送信部と、を有し、
前記制御部は、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報を送信することを決定した場合、
前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報の多重化、又は前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報のうちいずれか１つの選択を実行し、
前記送信部は、前記決定された情報として、前記多重化又は選択された情報を送信する、端末。
（第２項）
前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報は、下りリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報（ＤＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報）及びチャネル状態情報（ＣＳＩ）の少なくとも１つである、第１項記載の端末。
（第３項）
１つのスロットにおいて、サイドリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報(ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報)のためのリソースとＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のためのリソースを持った場合、優先順位に従って、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報又はＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のいずれか一方を送信することを決定する第１の工程と、
前記第１の工程において、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報を送信することを決定した場合、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報の多重化、又は前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報のうちいずれか１つの選択を実行する第２の工程と、
前記１つのスロットにおいて、１つの上り制御チャネルを用いて、前記多重化又は選択された情報を送信する第３の工程を有する端末の通信方法。
（第４項）
端末と基地局から構成される通信システムであって、
前記端末は、
１つのスロットにおいて、サイドリンク用ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報(ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報)のためのリソースとＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のためのリソースを持った場合、優先順位に従って、前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ情報又はＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の１以上の情報のいずれか一方を送信することを決定する制御部と、
前記１つのスロットにおいて、１つの上り制御チャネルを用いて、前記決定された情報を基地局へ送信する送信部と、を有し、
前記制御部は、ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報を送信することを決定した場合、
前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報の多重化、又は前記ＳＬ－ＨＡＲＱ－ＡＣＫ以外の２以上の情報のうちいずれか１つの選択を実行し、
前記送信部は、前記決定された情報として、前記多重化又は選択された情報を送信し、
前記基地局は、
前記１つの上り制御チャネルにおいて、前記決定された情報を受信する受信部と、
を有することを特徴とする通信システム。